



学校教育目標 社会に貢献しながら、
自立する生徒の育成
～気づき、考え、実行する～

やまゆり

校訓 「和の心」

指導重点

- ① 居心地がよく、やる気のある
学級集団・学校づくり
- ② 確かな学力の育成
- ③ 健やかな身体の育成
- ④ 豊かな心の育成
- ⑤ 生徒の良さを伸ばし、課題を
解決するための「連携・協働」を推進する

1学期の生活を 振り返ってみよう!

7月に入り、いよいよ1学期も残りわずかとなりました。1学期(授業日は70日あまり)の学校生活はどうでしたか。これまでの生活を振り返り、新たな目標を見つけましょう。

あなたにとっての 「シン」友とは?

以前、道徳の授業で、「友」について考えたことがありました。その時にとった生徒の意見の一部を紹介します。

質問1「あなたにとって“友”とは？」

- 「自分のことを理解してくれる人」
- 「かけがえのない存在」「どんなことでも話せる存在」
- 「その時間を共有し何でも指摘し合える人」
- 「心の支え、お互いに成長できる人」
- 「自分の短所を悪口陰口ではなく、ちゃんと教えてくれる人」
- 「共に悩んだり楽しんだり助け合ったり、自然なままでいられる人」
- 「居心地のいい場所や雰囲気を作ってくれる人」…等

質問2「“友”について思うことは？」

- 「自分がないものを気づかせてくれる」
 - 「自分も信頼される友になりたい」
 - 「ケンカをしたり嫌な思いをしたりするけど、ケンカをするから学べることがあるし、嫌な思いをしなれば学べないこともある」
 - 「いつまでも思いを一緒にできる」
 - 「何年経っても変わらず再会を喜びたい。もしかすると、そんな友がすでに隣にいるかもしれない」…等
- 生徒一人ひとりの“友”に対する思いは様々です。特に、仲のよい友を「シン友」といいますね。では、「シン友」を漢字で書いてみてください。



「親友」が正解ですが、「新友」と書いた人はいませんか。漢字テストで「新友」と書けば、×でしょう。

しかし、意味から考えると、「新友」とは「新しい友」ということで、最初の出会いは「新友」からのスタートです。

他にはどんな漢字の「シン友」が考えられるでしょうか。清友

(清らかな友)、心友(心の友)、信友(信じ合える友)、深友(深いつながりのある友)、真友(真の友)…等々。どの「シン友」も意味深いですね。

今、皆さんの周りには、どんな漢字が当てはまりますか。



スマートフォン等は、 ルールを決めて活用を!

現在、子供たちを取り巻くネット環境は、非常に複雑です。スマートフォンやゲーム機、タブレット等があれば、インターネットに簡単に接続できます。それぞれのご家庭で、ルールを決めて持たせていても、思いもよらないケースに巻き込まれることもあります。

全国的に見ても、学年が上がるにつれ、トラブルが多発し複雑化している傾向があります。重要なことは、こういったトラブルを起こさないことです。

スマートフォンはとても便利なものです。これまでできなかったことが、端末一つで可能になることもあります。

また、ネット上の友達、ネット友達(ネツ友)も容易に見つかるかもしれません。これも「シン友」?

しかし、その便利さと同じだけの危険性もあります。これまでも各家庭でルールづくり等を行っていたと思いますが、再度確認をして、ルールづくりと同時に、どのように使っているかを把握していただきながら、今後も見守ってもらえると幸いです。